(様式第３号)

SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

作成日：令和　4年　6月　6日　　企業･団体名：株式会社ミロク製作所

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場･社会から期待される基本的な事項	取組レベル 基本	取組レベル チャレンジ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	1	【差別の禁止】 ･性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	●		･採用、教育、昇進、登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築し、経営トップが積極的に関与している（研修の実施、相談窓口の設置）。				4.4	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	2	【ハラスメント禁止】 ･セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール･教育･相談体制を整備している	●		･ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明示している。 ･ハラスメント相談窓口を社内、社外に設置している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	3	【ワークライフバランス】 ･男女が共に働きやすく、仕事と家庭の両立の推進などの職場環境づくりに積極的に取り組んでいる	●		･業務効率化による労働時間の短縮など働き方改革への取り組み、半日･時間単位で使用できる有給休暇制度の設置や有給休暇の取得奨励などを推進し、育児、ボランティア活動に積極的に参画できるなどの環境を整えている。								8.5 8.8									
	4	【外国人労働者】 ･外国人労働者に対する差別、人権侵害を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別、人権侵害がないことを確認している	●		･外国人労働者への適切な処遇や、労働環境の整備を行っている。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
	5	【労働安全衛生】 ･業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	●		･業務中の事故などを防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。 ･リスクアセスメント活動を毎月行っている。			3					8									
	6	【メンタルヘルス】 ･労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるための対策に取り組んでいる	●		･労働者のメンタルヘルスを良好に維持するために健康相談窓口を設置している。			3														
	7	【ダイバーシティ経営】 ･多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が十分に活躍できる環境の整備や、誰もが利用しやすいサービスの提供などに取り組んでいる	●		･多様な人材（女性、障がい者等）が十分活躍できる環境の整備に取り組んでいる。 ･女性の管理職登用や障がい者の雇用等、企業として取り組んでいる。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	8	【人材育成】 ･適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	●		･研修体制の整備や費用経費の支給により、外部研修の受講や各種資格の取得を推奨している。				4	5.5			8	9								
	9	【公正な待遇】 ･雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	●		･働き方改革関連法など、関係法令の内容を理解し、従業員の公正な待遇を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	10	【健康経営】 ･従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる		●	･人間ドック、インフルエンザ予防接種などの経費補助を行っている。 ･コロナウイルスワクチン接種の特別休暇制度を創設した。 ･健康経営優良法人（経済産業省)の認定を受けている。 ･協会けんぽの健康経営「高知家」プロジェクトに参加し、取り組んでいる。			3					8									
	11	【新しい生活様式への対応】 ･新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している		●	･感染症対策とし、WEBでの会議、研修、会社説明会を積極的に導入している。 ･対面での打ち合わせでは換気を行うとともに、マスクの着用、手指の消毒を徹底している。			3					8	9.1		11	12					
	12	【デジタル化の推進】 ･労働生産性の向上を図るとともに、ウィズコロナ･アフターコロナ時代における社会･経済構造の変化に対応するため、デジタル化やオンライン化等を推進している		●	･事業戦略や、経営計画などにおいて、デジタル化の取り組みを位置付けている。 ･会議資料等の電子化を進めている。								8	9.1		11	12					
環境	13	【廃棄物】 ･廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	●		･公害処理装置を設置し、適切に処理している。											11.6	12.4		14.1			
	14	【エネルギー】 ･電気やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	●		･おがくずボイラーを設置し、廃木材を有効利用している。 ･木材の使用量、ガス排出量を把握している。							7.3						13				
	15	【温暖化対策】 ･自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	●		･工場及び事務所内照明設備のLED化を実施している。							7.2 7.3					12.4	13.3				
	16	【有害化学物質】 ･法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	●		･有害化学物質を含有する廃水については公害処理装置を設置し、適切に処理している。それ以外についても、適切に産廃処理を実施している。			3.9			6.3					11.6	12.4					
	17	【生物多様性】 ･自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないよう配慮している	●		･自社の生産活動が周辺環境に影響を及ぼさないように、適切に廃水処理をしている。						6.6									15		
	18	【３Rの推進】 ･ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再利用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる	●		･工場で排出する資源ごみの削減を推進している。 ･おがくずボイラーを設置し、廃木材を有効利用している。												12.5		14.1			

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル		具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			基本	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	19	【カーボンニュートラルに向けた取組】 ・カーボンニュートラルの実現を目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる		●	・工場及び事務所内照明設備のLED化を実施している。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2
	20	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めるとともに、高知県における水資源の質と量の保全に取り組んでいる		●	・定期的に水質検査を実施している。						6.4 6.6											
	21	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格等を取得している		●				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	22	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している		●													12.6					
	23	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー効率の向上や、再生可能エネルギーの利用・供給に取り組んでいる		●	・工場及び事務所内照明設備のLED化を実施している。							7.2						13				
	24	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●													12.2	13	14	15		
	25	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる		●		1	2				6.4						12.3 12.5		14	15		17
公正な事業慣行	26	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	●		・汚職、贈収賄禁止などを含むコンプライアンスハンドブックを作成し、社内浸透を図っている。 ・コンプライアンス委員会を設置、定期的に会議を行い情報交換をしている。																16 16.5	
	27	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	●		・会社として公正な取引に努め、全従業員に向け、その重要性をコンプライアンスハンドブックで周知している。 ・不公正競争行為の禁止を含む行動規範を整備し、コンプライアンスハンドブックに明記している。																16	
	28	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	●		・特許、商標など知的財産権の取得し、管理をしている。								8.2 8.3	9								
	29	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	●		・個人情報保護に対する基本方針を定めて公表するとともに、体制を整備している。																16	
	30	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		●	・原材料として取り扱っていないことを確認している。																16	
	31	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる		●						5			8		10		12	13	14	15	16	17
製品・サービス	32	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保する仕組みを構築している	●		社内において品質管理専門の部署を設置し、取引先の品質基準に基づいた製造を行っている。			3.9									12.4					
	33	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	●		・顧客からのクレーム対応など、品質を維持管理する仕組みを構築している。									9								
	34	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）	●		・おがくずボイラーを設置し、廃木材を有効利用している。						6						12	13	14	15		
	35	【木質化の取組】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している		●	・当社猟銃製品における銃床部分に木材を使用している。						6.1 6.6	7				11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	36	【社会課題解決・サービス】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		●	・昨今の鳥獣増加による被害を防ぐべく、猟銃を国内外で販売している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル 基本	取組レベル チャレンジ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会貢献・地域貢献	37	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し、適切に対応している	●		・県内の各種会合に社長が出席し、地域の情報を共有している。 ・地域への騒音配慮のため時間外労働の規制を行っている。 ・毎年地元高校から採用を継続している。				4					9		11	12		14	15		17
	38	【社会貢献活動】 ・寄付やボランティアなど、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる		●	・献血サポーター参加団体として積極的に献血促進を行っている。 ・交通安全活動の一環として立哨をおこなっている。				4							11			14	15		17
	39	【地域資源の積極的利用】 ・高知県産の原材料を優先的に使用し、地産地消・地産外商に努めている		●	・包装材を高知県産にシフトする等、地域資源の活用に努めている。								8	9		11	12					
組織体制	40	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透している	●		・社内報や職場の掲示板などで、法令遵守（コンプライアンス）の重要性を全従業員に向けて周知している。 ・コンプライアンスハンドブックを用いて、従業員への啓発を行っている。																16	
	41	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している	●		・経営理念を明文化し、経営者は、会社のあるべき姿を従業員に説明し共有している。								8	9								17
	42	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している	●		・組織規程・職務権限規程に明記し、体制を整備している。																16	
	43	【利害関係者との対話】 ・利害関係者（ステークホルダー）※との対話により、自社の活動が利害関係者に及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		・製品販売先と定期的な会議を設け、顧客に関する情報交換を密接に行っている。																16	17
	44	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		●	・法令遵守（コンプライアンス）の方針、手続きなどの体制が整備されている。 ・内部通報制度（匿名性の保障された社外直通窓口など）が整備されている。																16	
	45	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定・評価し、マネジメントするプロセスを整備している		●	・リスクアセスメント活動を通じて、リスクの洗い出し、評価を行ったうえで、対策を講じている。																16	
	46	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき、企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる		●	・親会社が上場しており、定期的に社外に企業活動を報告している。 ・またCG報告書を開示している（親会社）。																16	
	47	【災害や事故等への備え】 ・地震や水害等の自然災害、事故、新型感染症などに備え、事業継続計画（BCP）を策定するとともに、その実効性を上げるために訓練や見直しを行うなど、事業継続マネジメント（BCM）にも取り組んでいる		●	・【予定】策定している事業継続計画（BCP）に基づいて、新工場用地を取得、既存工場の老朽化対策等に取り組む。									9		11		13 13.1			16	
	48	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●									8	9								17
持続可能な社会・地方創生	49	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難計画の策定や事前防災対策を進めている	●		・危機管理委員会を設置し、BCPを策定している				4							11.5		13.1			16	
	50	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成し、地域消防団の活動に参加したり、地域の防災力向上の取り組みを進めている		●	・自主防災組織と連携した避難訓練を実施している。 ・救急救命講習を適宜実施している。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	51	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている		●	・【予定】今後社内へのSDGsの普及啓発や教育機会の提供していく。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	52	【産業人材の確保】 ・企業の成長戦略の実現に向け、UIターン就職の促進や若者の県内就職の促進などに関する取り組み、就職氷河期世代の就職支援に関する取り組みを実施している		●	・新規学卒者の採用に向け、高校生や大学生のインターンシップや学校などと連携し、工場見学を積極的に受け入れている。 ・地元の学生を積極的に雇用している。 ・ユースエール認定(厚生労働省)されている。 ・高知県移住促進・人材センターを通じ、都市部などからのUIターン人材を積極的に採用している。 ・学生や社会人を対象にした就職関連イベントに積極的に参加し、優秀な人材の確保に取り組んでいる。				4.4				8.5 8.6									17
	53	【中山間地域を意識した取組】 ・中山間地域の振興に寄与する取り組みを実施している		●	・中山間地域における鳥獣被害を防ぐための猟銃を製造している。								8	9		11						